

KINARI:MODEL

神奈川県横須賀市

設計・施工 北村建築工房

眺めるための作り込んだ庭ではなく、むしろもともとあった雑木林に寄り添いながら、木や作物を育て、成長を楽しむながら暮らす、というイメージです。夏は木陰涼しく、冬は冬枯れの陽だまり、落ち葉や枯れ草、多少の雑草も風景の一部で、樹木同士の助け合いと盛衰もまた生命を感じる光景となる。そんな庭になるといいなと思っています。ここでは山採りの繊細な落葉樹を中心に植樹しましたが、日当たりの良い暑い街中で使うのは難しく、特に使える樹種も湘南地区では限られます。年々気象も暑く厳しくなる中で、いかに共生環境を作れるか、山の落葉樹をどう使っていくべきか、課題を抱えながら、湘南的雑木の庭の一つの提案になればと思います。

【植栽計画】

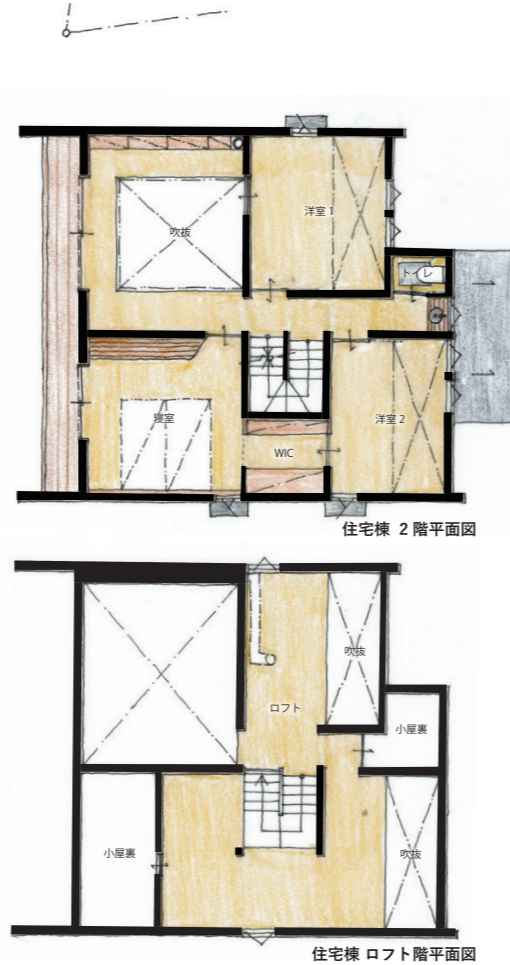
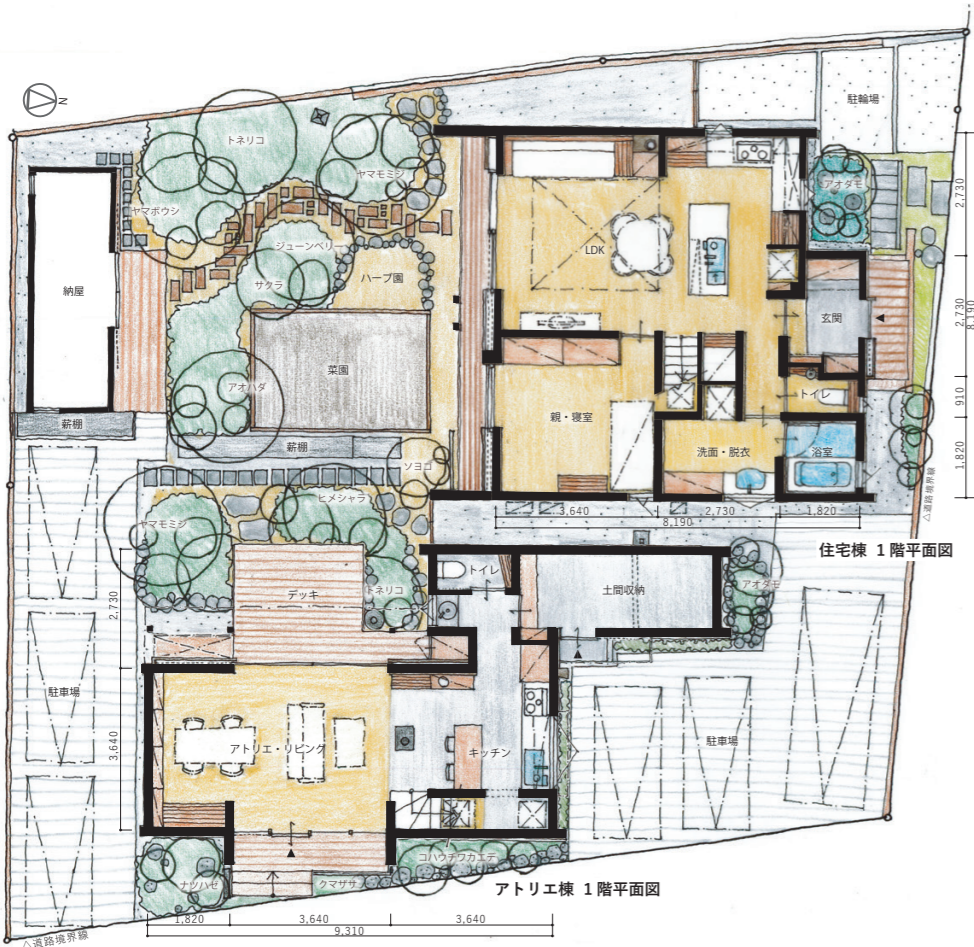
中庭を中心に住居棟とアトリエ棟が向かう計画です。アトリエ棟のラウンジから住居棟の内部が見えないように、薪小屋や緑のレイヤーで柔らかく仕切り、ほどよい距離をつくっています。旧家に使われていた木々や石材、手水鉢や灯籠なども再利用して、プライベートの守られた中庭プランです。

【配置計画】

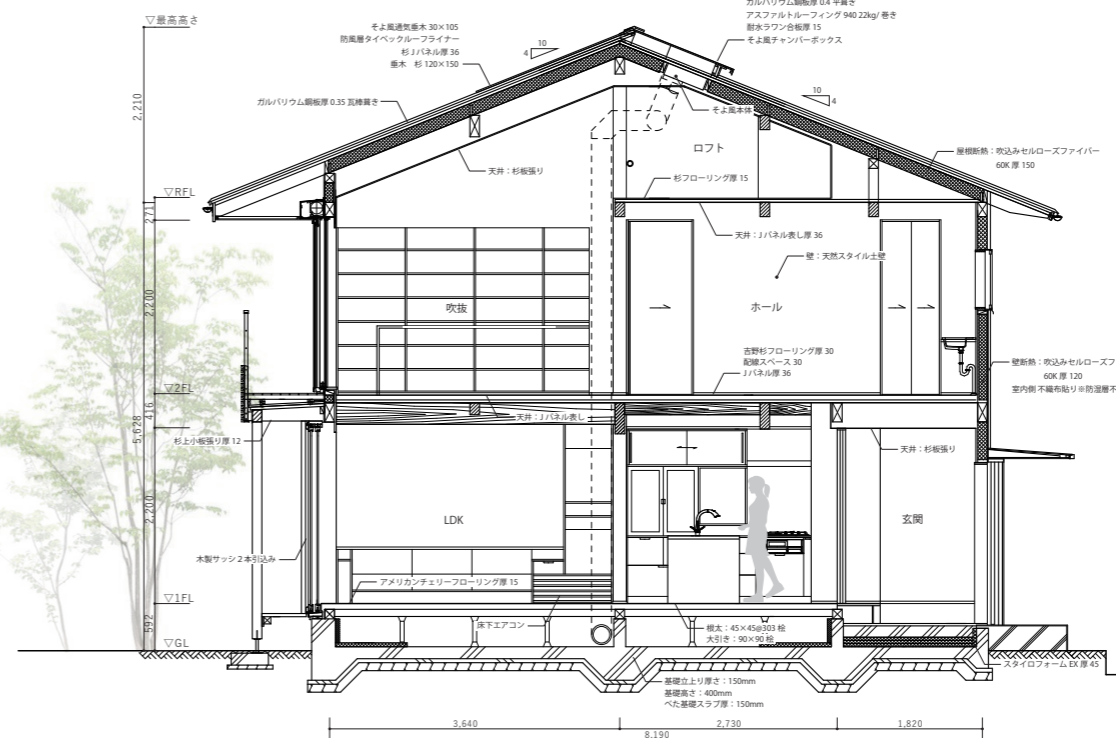
空間やカタチだけでなく、しつらえ方や暮らし方、そして目に見えない温熱環境など、様々な暮らしの情報をいねいにデザインすることに、私たちはエネルギーを注いでいます。本物の素材を活かした家は、時間が経つほどに味わいが増し経年美化されます。シンプルで気持ちの良い「生成り」のように、人に優しく、何気ない日常のなかで愛着を持って心地良い暮らしができる住まいが、私たちのつくる木の家「木成りの家」です。

KINARI:MODELは延床35坪の二階建てに三世代5人が暮らす、大きな吹き抜けのあるパシッソーラーハウスです。代表の自邸でもあり、実験的な取り組みもありつつ、肩肘張らない上質さと美しいデザインをベースに創り上げました。

「生成り」のような住まい シンプルで心地よい



住宅棟 矩計図



資料

- 建物名—KINARI:MODEL
- 所在—神奈川県横須賀市追浜東町
- 家族構成—夫婦+子供2人+親1人
- 設計施工—株式会社北村建築工房
- 造園—NAYA 設計室
- 竣工—2017年10月
- 構造規模—木造2階建
- 面積
- 敷地面積—222.60㎡
- 建築面積—78.89㎡
- 延床面積—118.41㎡
- (1階/63.34㎡
- 2階/55.07㎡)
- 建蔽率—35.45%(80%)
- 容積率—53.20%(200%)
- 地域地区—近隣商業地域
- 性能
- 相当隙間面積C値—0.4cm²/㎡
- 外皮平均熱貫流率UA値—0.5W/(㎡K)
- 主な外部仕上げ
- 屋根—ガルバリウム鋼板厚0.4mm
- 南:瓦葺き 北:平葺き
- 軒天—杉赤白上小節
- 壁—ガルバリウム鋼板厚0.35mm
- 平葺き
- そと壁かき落とし仕上げ
- 杉羽目板赤白上小節
- 建具—木製サッシ
- アルミ樹脂複合サッシ
- 主な内部仕上げ
- 天井—杉パネル、杉板張り
- 壁—天然スタイル土壁
- 珪藻土コテ塗り
- 床—アメリカンチェリー厚15mm
- 吉野杉フローリング厚30mm



紀州の国産構造材と杉パネルの表し天井としたキッチンスペース。アメリカンブラックチェリーで統一されたアイランド型キッチンは、全てオリジナル造作家具です。



深い軒の出と濡れ縁が生み出す中間領域を木製全開口サッシで結び、グラウンドレベルを近づけ、雑木を配し自然を身近に感じる心地良さをつくりました。

